

保健だより

たくさんの言葉で会話する鳥
では、人は…?

シジュウカラやヤマガラなど、日本
のあちこちにいる野鳥たち。約200種
類の鳴き声を使い分けて「鳥語」で会
話をしているって、知っていますか？



…と文章のように鳴き声を組み合わせて話すこと。天敵の接近や工サの場所を知らせ合い、自分たちの身を守るためにコミュニケーションをとっているのだそうです。

さて、みんなさんは、
せんせいとも
先生や友だち、おうち
ひとなにい
の人に何か言われたと
き、知らないとかあっちらのように
うに1つの言葉で返事をしていません
か？ せっかくたくさんの中にある
のに、もったいないですよね。気持ち
をきちんと伝えるためには、何て言え
ばいいのかな？



二月の別名に梅見月があります。梅は厳しい寒さの後、春の訪れを告げます。花です。今年で四年目の「令和」もそんな梅みたに一人ひとりが大きな花を咲かせられますようにと願って付けられました。コロナに負けず、寒さを乗り越えて元気に春を迎えたいですね。

にぎればこぶし。
ひらけば、でのひら



手は、固く握れば拳となり、人に害を与える武器になる。しかし開けば握手したり頭をなでたりできちん優しさが芽生え



…という意味のことわざです。いずれも同じ人間同士。使い方によっては全く逆の効果があります。諜も同じ。大きな声で応援すると相手を励ますことができます。逆に心ない一言は、相手を落ち込ませてしまい、取り返しのつかないことになる場合もあります。使い方次第で姿を一変させる「諜」。今日のあなたは、どんな言葉を友だちにプレゼントできましたか？



SNSとかけて学校と解く。その心は…?

どちらも「どうこう（投稿・登校）するときは気をつけましょう」



こんなことでも…
犯罪です！

- ▶ 「バカ」「性格が悪い」などの悪口を書きこむ 侮辱罪
 - ▶ 友だちとのやりとりをスクショして載せる 名誉棄損罪
 - ▶ 近所のお店で食中毒が出たとデマを流す 業務妨害罪
 - ▶ 「死ね」「殺してほしい」などと書く 着迫罪

一度投稿したものは、アカウントごと削除しても完全に消えることはありません。罰金の支払いを命じられたり、逮捕される可能性も。「冗談のつもりだった」「知らなかった」と言っても逃れられないのです。

